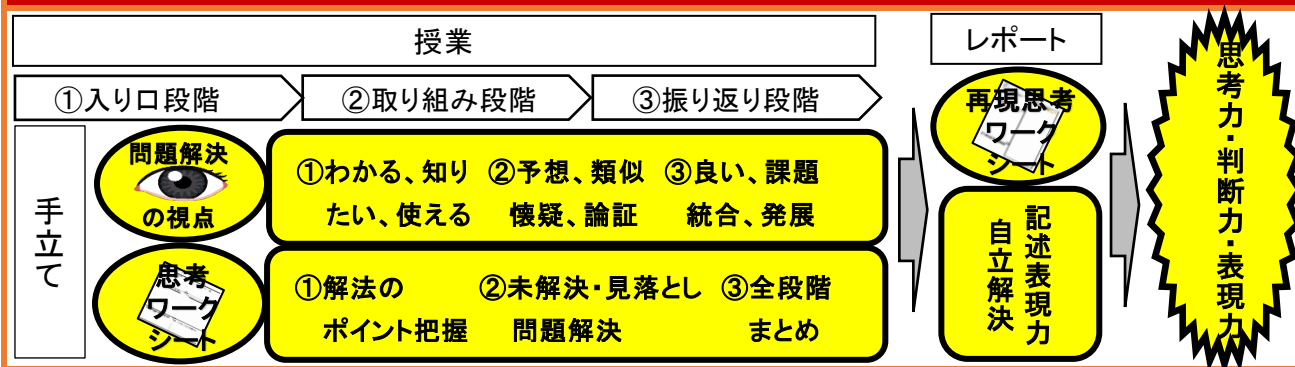


平成 31 年度	後期長期研修	校種・教科・領域	高等学校・数学
所属学校	沖縄県立那覇国際高等学校	氏名	比嘉 義一郎
テーマ	思考力・判断力・表現力を問う問題に対応できる力を育成する関数の授業の工夫		
サブテーマ	問題解決の視点と思考ワークシートの活用を通して(第2学年)		
概要	課題 教師 思考力・判断力・表現力を高める授業改善 生徒 関数単元苦手、応用問題や記述問題が解けない 社会背景 学習指導要領改訂、大学入試改革、資質能力 手立て ①問題解決の視点 ・学習過程「三つの段階」における考え方の視点 ②思考ワークシート ・「三つの段階」「自立的、協働的な活動」の思考可視化 ・解き直しレポート「再現思考ワークシート」 生徒像 ◎手立てを活用し問題内容を理解する生徒 ◎手立てを活用し問題解決に取り組む生徒 ◎手立てを活用し統合的・発展的にまとめる生徒		
キーワード	思考力・判断力・表現力 問題解決の視点 思考ワークシート(再現思考ワークシート) 関数の単元		

イメージ図



成果

- (1)問題解決の視点を「問題文の内容把握や見通しを持てる手立て」や「問題解決をする際の予想や懷疑を意識させる手立て」、「全ての段階の過程を確認しながら、解法の課題やポイントを統合的・発展的にまとめる手立て」として活用したことで、育成したい生徒の具体的な姿を育むことができた。
- (2)二種類の思考ワークシートを「自立的、協働的な活動を通して得られた考えを書き出し、問題内容を理解する手立て」や、「未解決や見落としによる課題を把握し、自立解決で取り組める手立て」、「『全ての段階を確認でき、解法の課題や解法のポイント、発展的な条件変更を統合的・発展的にまとめる手立て』『解き直しで解法のポイントをより深く理解することができる手立て』」として活用したことで、育成したい生徒の具体的な姿を育むことができた。
- (3)問題解決の視点と二種類の思考ワークシートを「思考力・判断力・表現力を問う記述問題に自立解決するための考え方や手順を明確にする手立て」として活用したことで、育成したい力を育むことができた。